



# のぞみ 希望

学校  
ホームページは  
こちら



学校ホームページアドレス <https://www.edu.city.yokohama.jp/sch/es/sugita/>

## 子どもたちの安全をみんなで守る

校長 藤崎 健児

梅が咲き誇る季節となりました。先日、地域の町内会会長のご紹介で、地域にお住まいの秋葉様より6年生の卒業と150周年を迎えるお祝いに「杉田梅」をいただきました。出席した6年生全員一人ひとりがスコップで丁寧に土をかけました。学校の西側の畑、道路に面したところに3本植樹しましたのでぜひご覧ください。このときの6年生の様子が、タウンニュースでも紹介されました。学校ホームページにも掲載されています。



先日、子どもたちに朝会で話をしましたが、杉田駅の北側、京急のガード下のカーブミラーに汚れがつき、おそらく線路西側からガードをくぐる自動車も、東側からの自動車も、向こう側の様子がわからないような状態でした。本校の用務員に声をかけ、脚立を使ってカーブミラーをぞうきんで拭いてもらいましたが、汚れは落ちませんでした。朝の登校時も昼の下校時も自動車やオートバイが通ります。特に雨の日などは子どもたちの姿を自動車から見るができず、大変危険だと思いました。そこで、磯子土木事務所にメールで連絡をしました。すると「すぐに対応いたします。ご連絡ありがとうございます。」と返信が来ました。そして、2日後、カーブミラーは「ピッカピカ」になっていました。これなら、カーブの向こう側の様子が自動車の運転手からよく見えます。安心すると同時に、その対応の早さに感謝しました。

また、別の日のことです。そのカーブミラー近くのコンビニエンスストアの前の交差点を、見守りの場所に行くために渡ろうとすると、子どもが「校長先生、道路の真ん中に大きな石のかけらがあります。」と大きな声で教えてくれました。見ると確かに一辺が20cm、厚さ2cmほどのアスファルトが落ちていました。自動車が踏んで跳ね上げ、子どもに当たれば大けがをします。本校職員がそのアスファルトを移動させましたが、交差点の中央にそれがちょうどはまるぐらいの穴があいていて、さらに他のアスファルトも入っていました。先日のカーブミラーについての磯子土木事務所の返信に「これからも道路のことで何かありましたらご連絡ください。」と書いてあったことを思い出し、すぐに連絡をしました。同じようにすぐに返信が来て、次の日には修復されていました。

その磯子土木事務所の方々子どもたちの安全を守るために、迅速に対応してくださったのです。朝会で子どもたちには「学校の先生や見守りの方、おうちの人だけでなく、たくさんの人たちがみんなの安全を守っているのです。」と伝えました。子どもたちには日頃から、自動車に十分に気を付けて道路の白線内やグリーンベルトを歩くこと、自転車に乗っているときにも飛び出しをしないことなどを繰り返し伝えていきます。令和4年度もあと1か月となりました。無事に進学、進級が迎えられようご家庭でも交通安全のためのお声掛けをお願いします。